

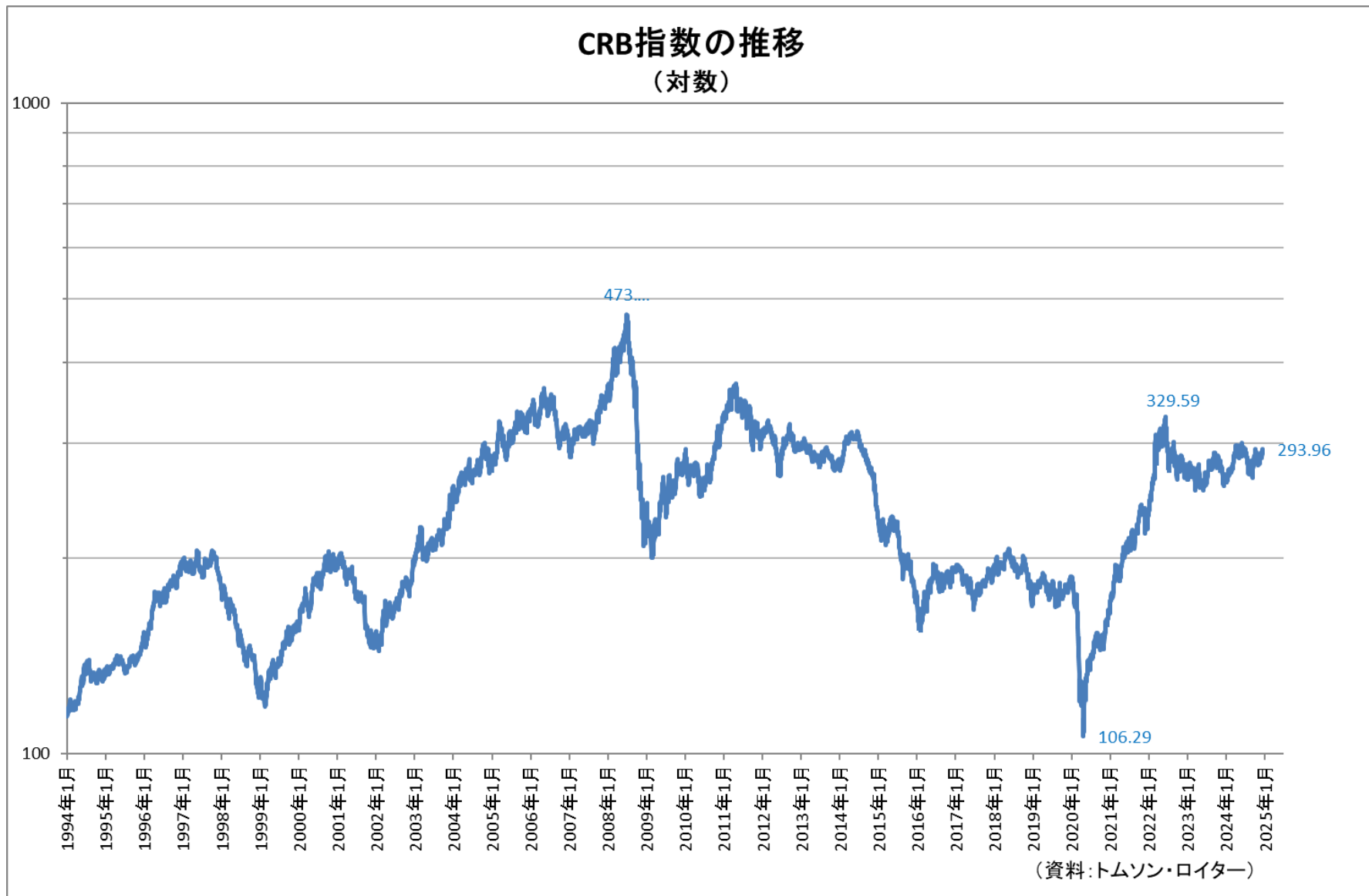
会員用

Weekly Market Monitor

---コモディティ・金利編---

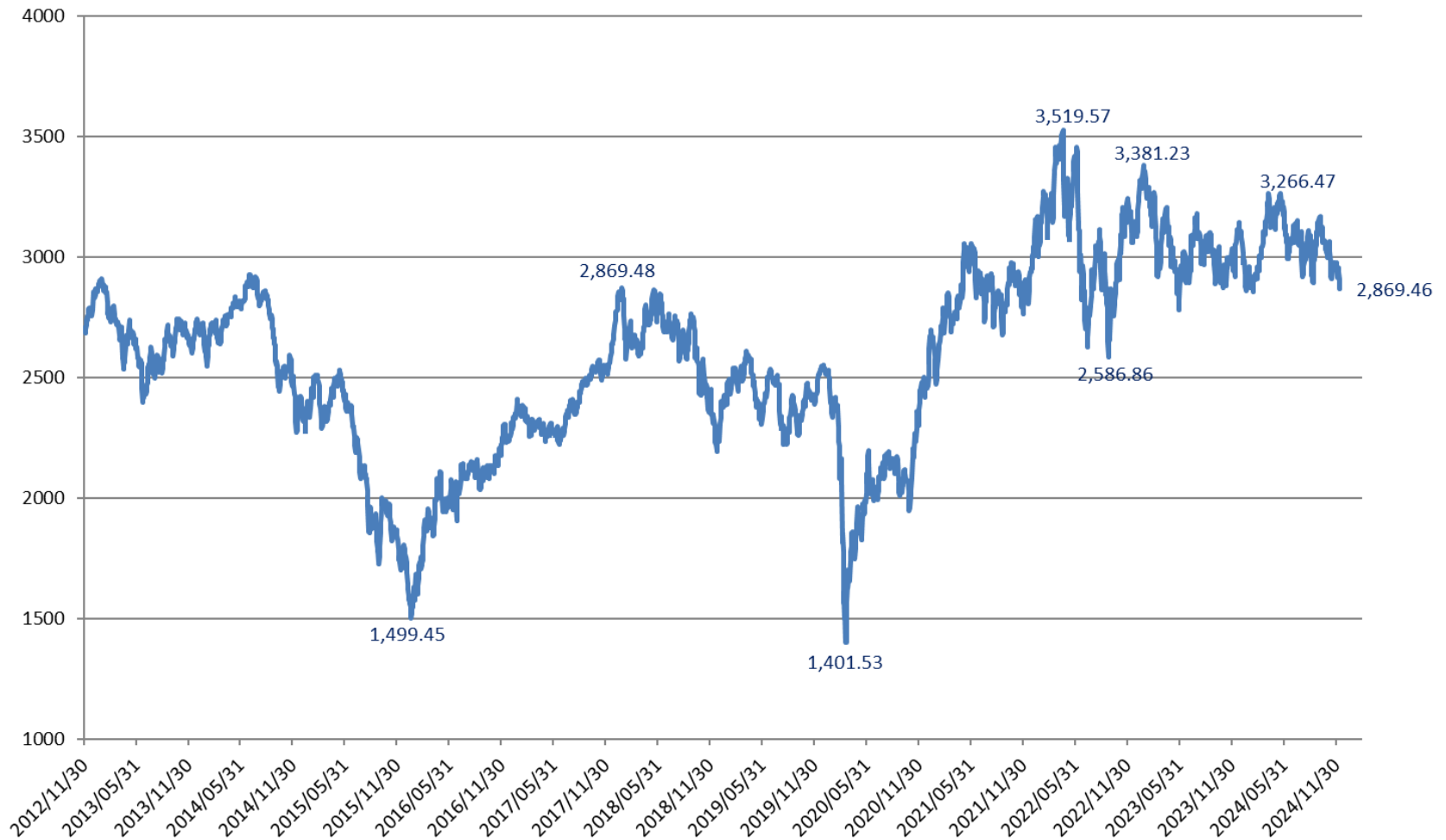
2024年12月13日データ迄収録

コモディティ指数は再上昇も頭打ち



天然資源株への期待度は低下方向

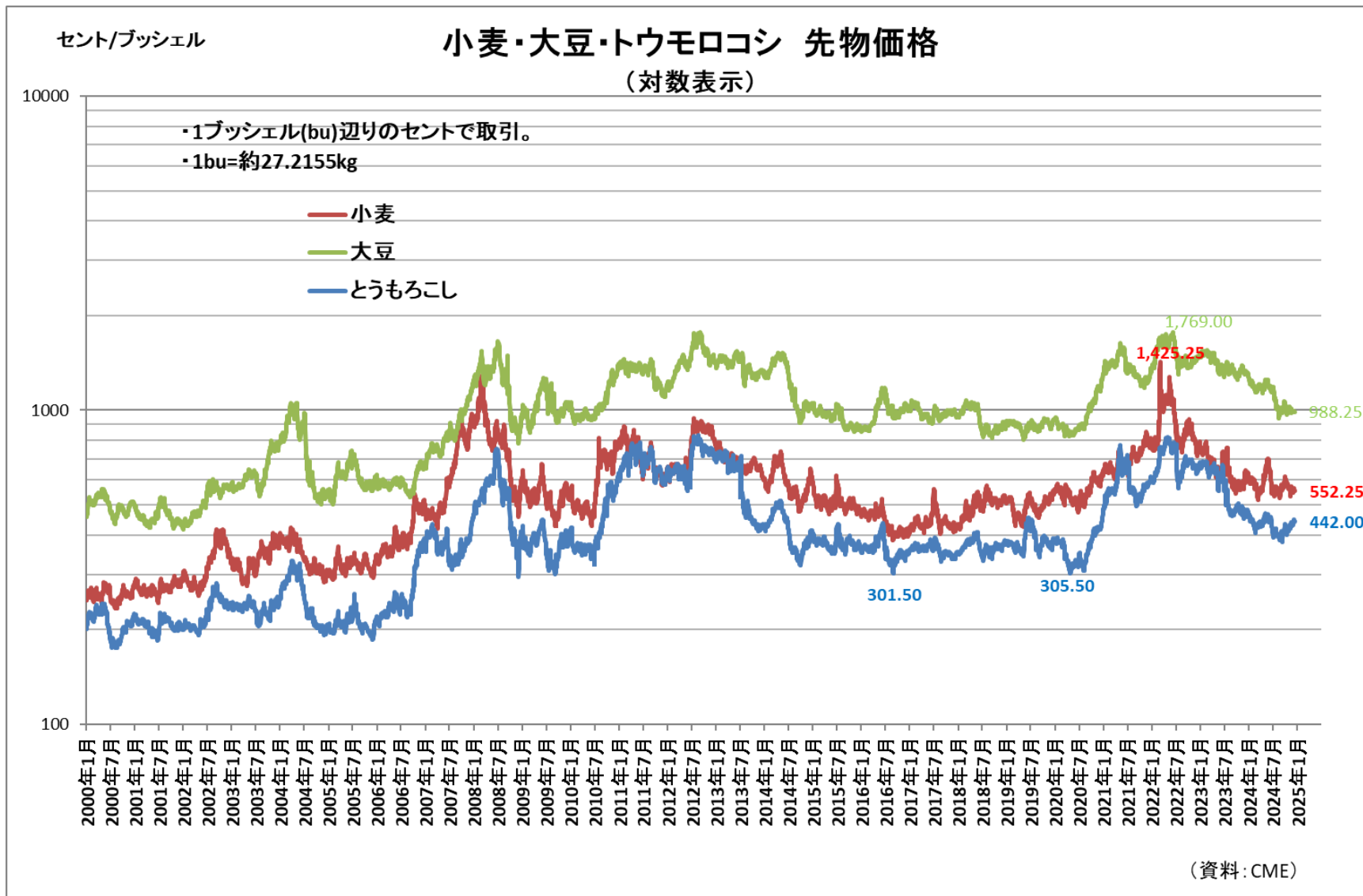
S&P天然資源株式インデックス



(資料:S&P)

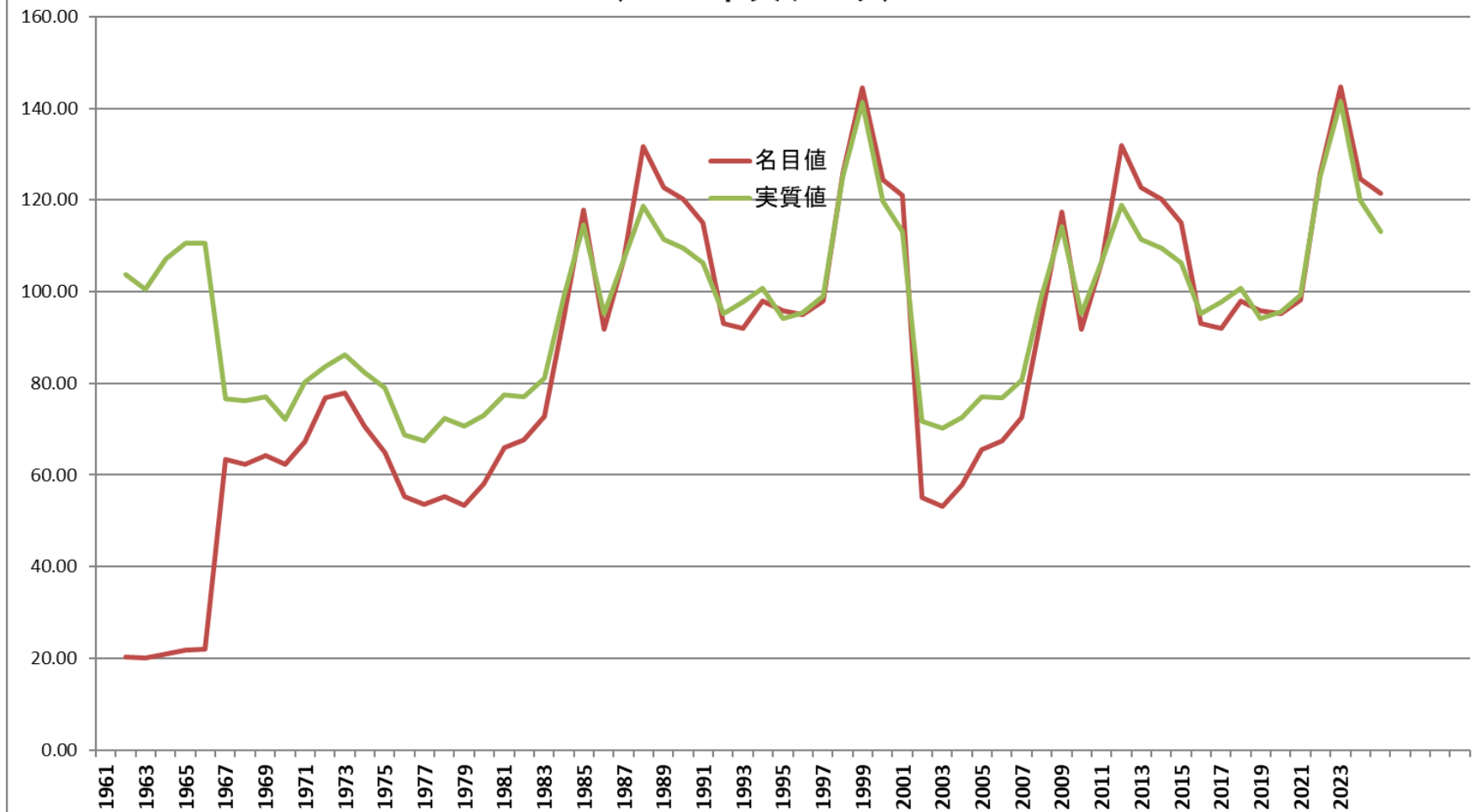
穀物価格は、供給増見通しで全般下方バイアス残存

---原油価格の更なる高騰なければ、穀物のバイオ燃料転用需要は拡大せず---



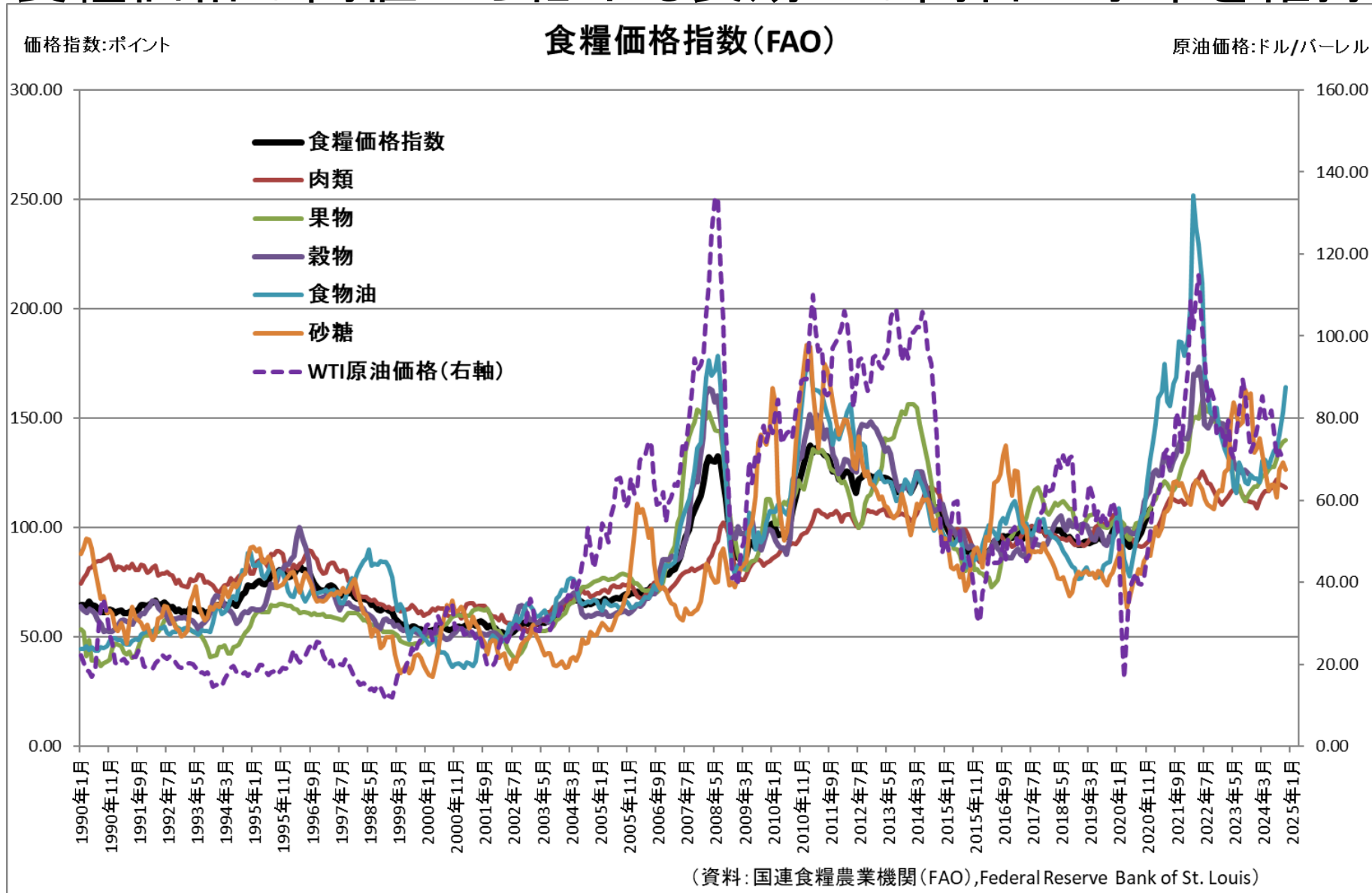
食糧価格は名目・実質共に歴史的 high から後退

食糧価格指数
(FAO: 年次データ)



(資料: 国連食糧農業機関(FAO))

食糧価格は高値から低下も長期では高目の水準を維持



米国の原油生産は急増

---既存の低生産コストリグがフル稼働でOPECプラスの減産を相殺---

米国の原油生産推移

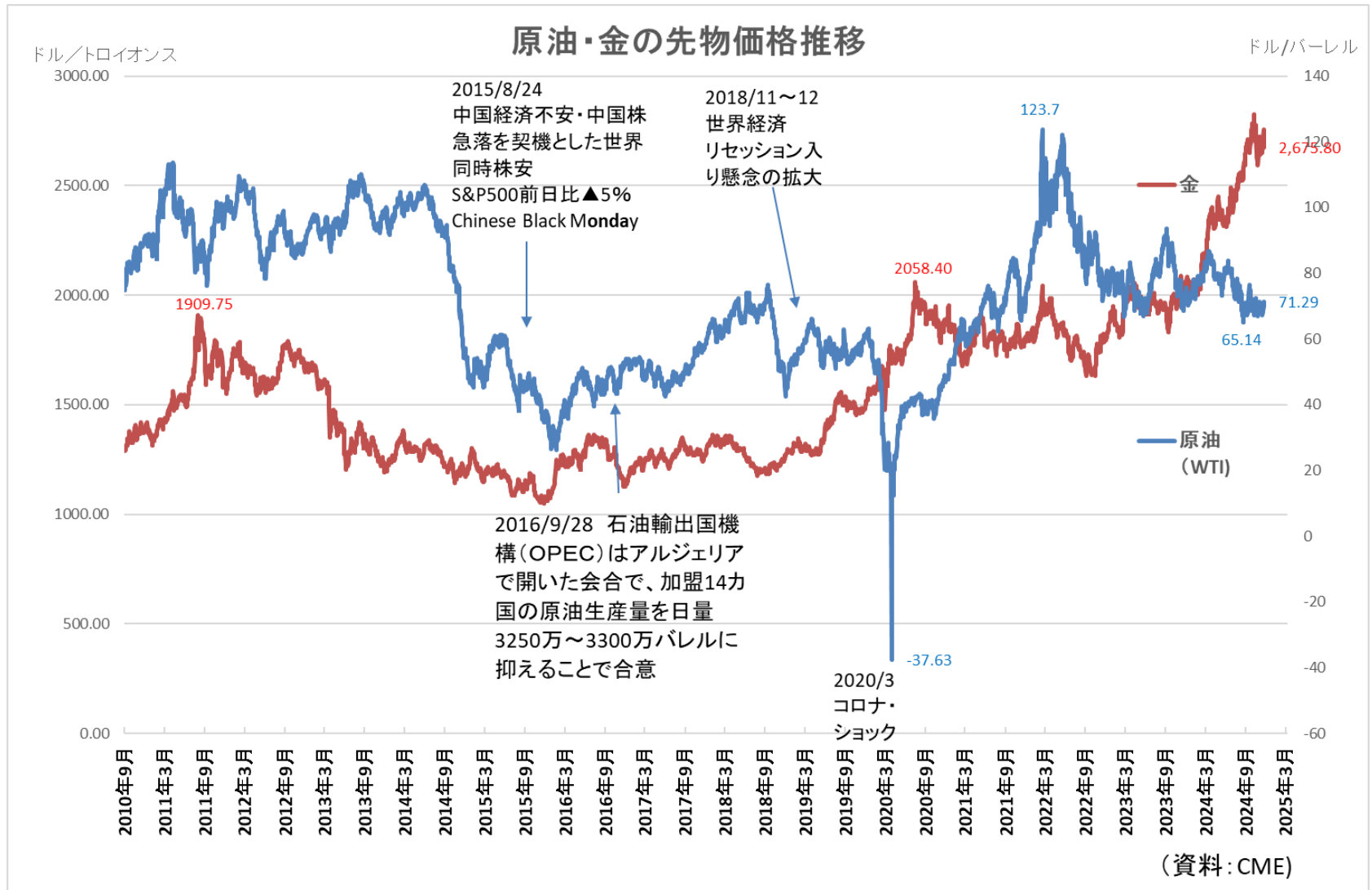


2024/9迄の確報ベース

(資料: EIA)

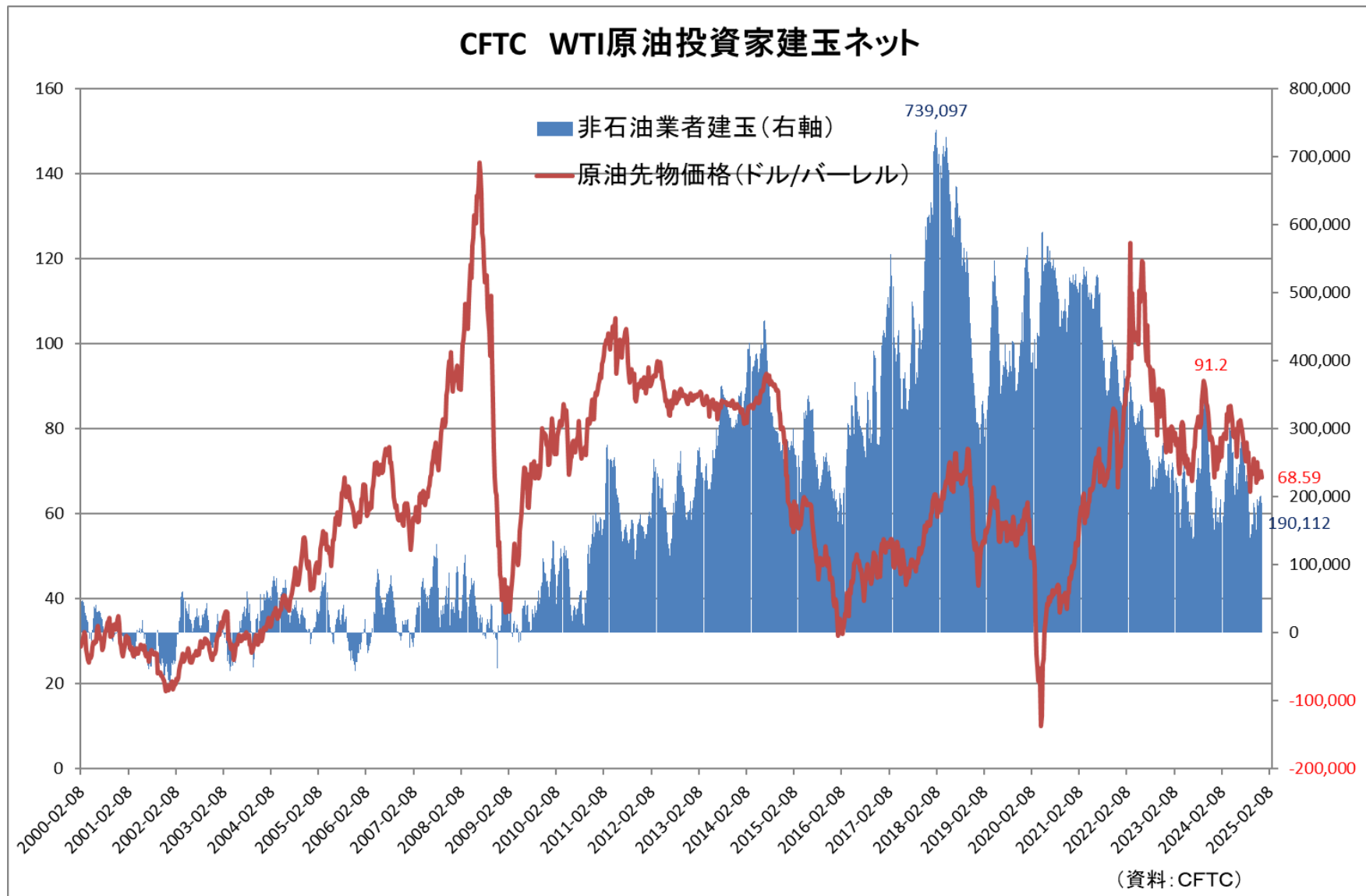
世界景気減速を材料にWTIは低下バイアス

---サウジアラビアの価格政策放棄・シェア拡大政策で需給緩和---



世界の投資家の原油先物ポジション

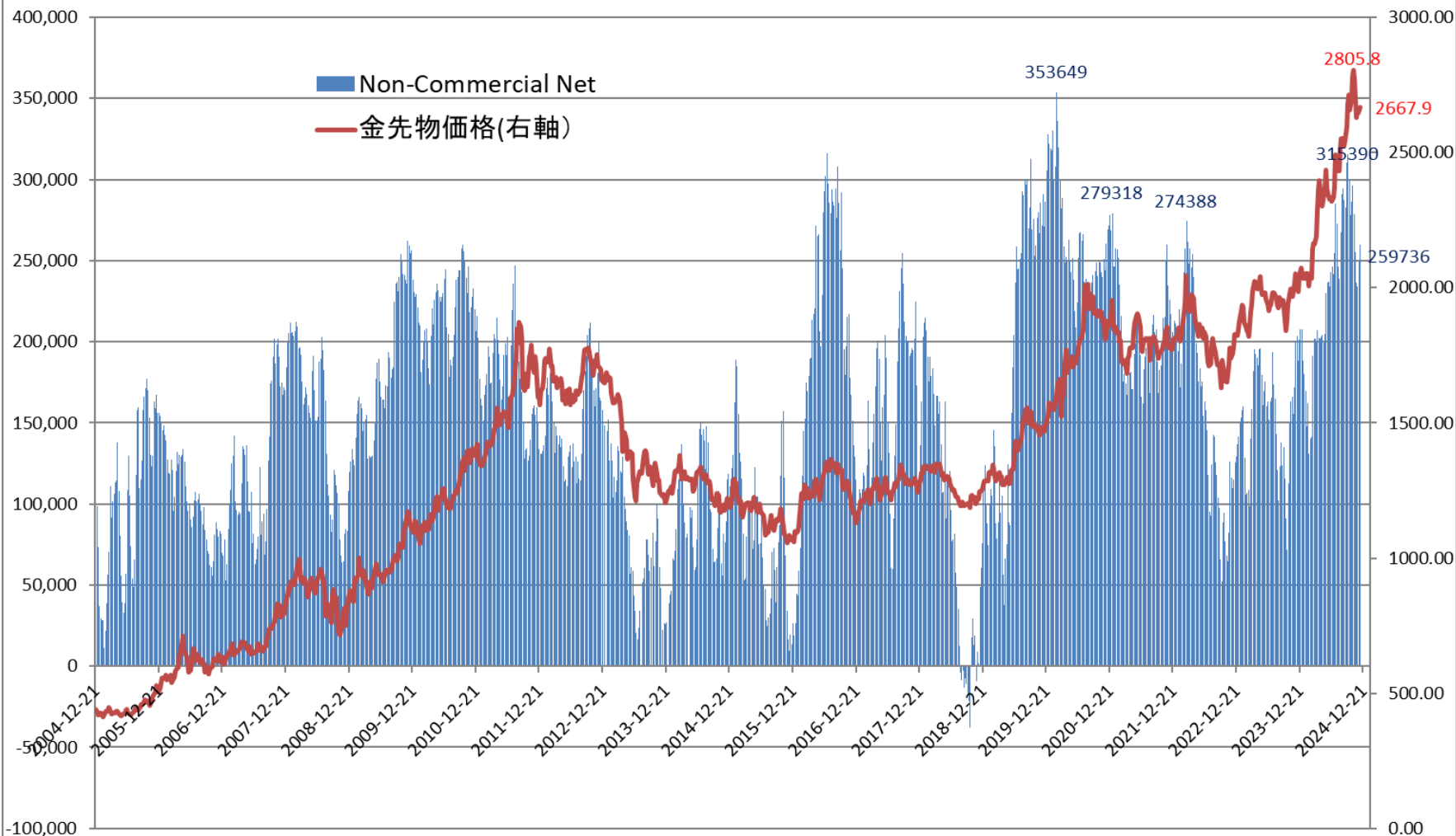
---世界景気回復シナリオが後退し買建玉は直近減少---



世界の投資家の金先物ポジション

---金の買建ポジションも当面の底入れから、再度増加---

CFTC金投資家建玉ネット



(資料: CFTC)

銅価格が2011年以降の世界経済の上下動を先に示唆

---中国の景気対策に一時ポジティブに反応も反落---

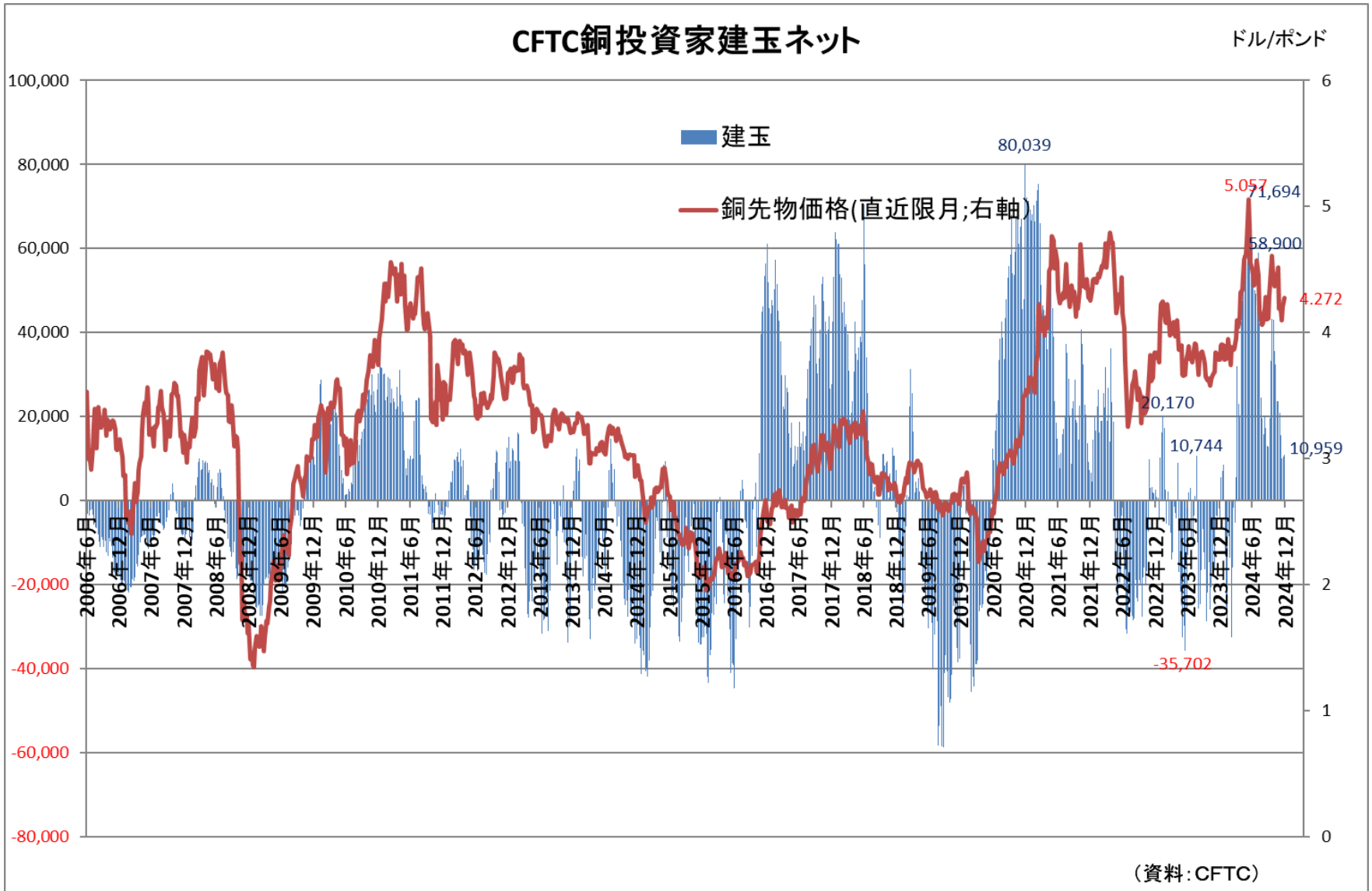


世界の投資家の銅先物ポジション

---足元、買い建て急増後、需要増の期待剥落---

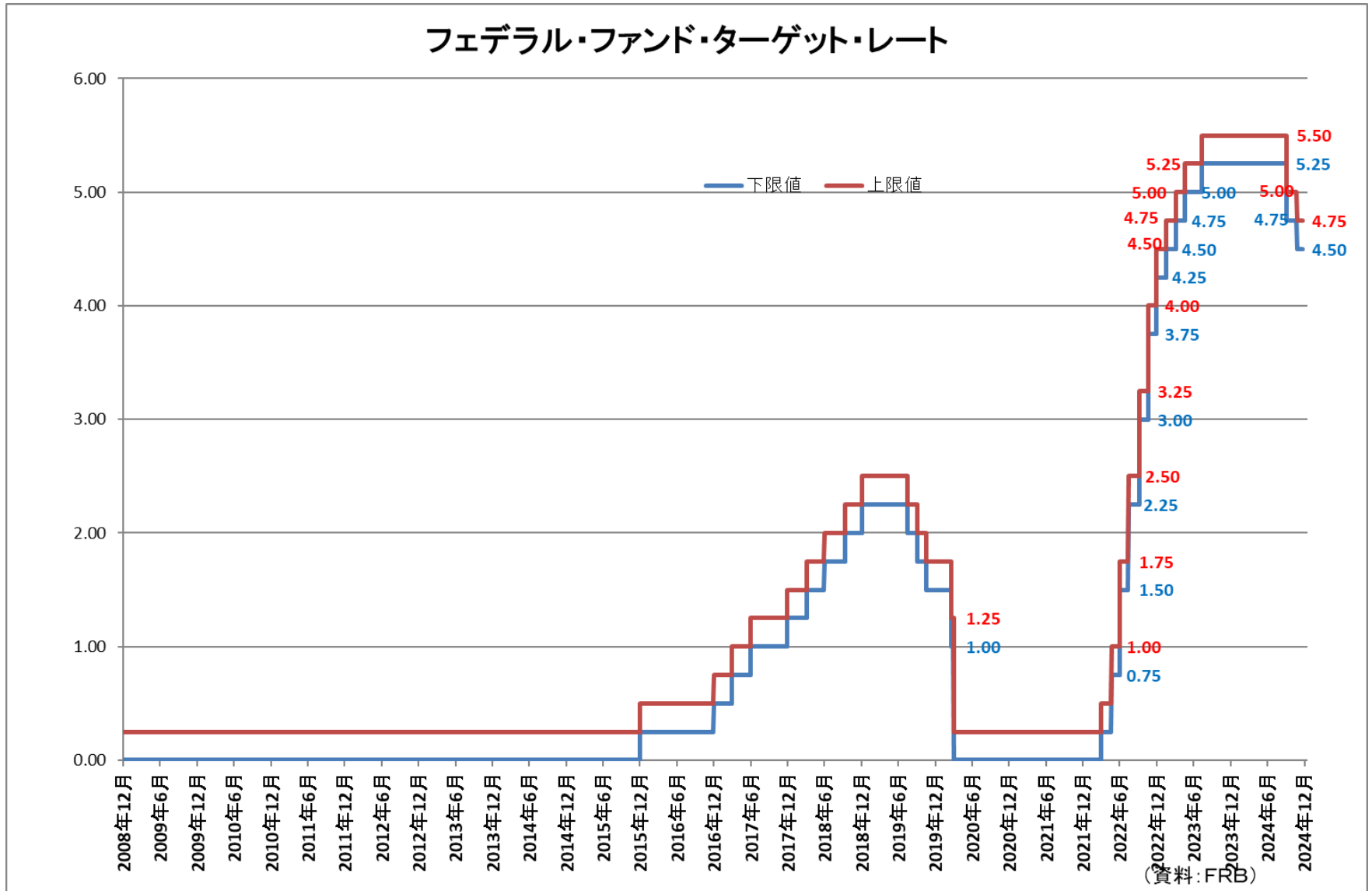
CFTC銅投資家建玉ネット

ドル/ポンド



ドル政策金利動向

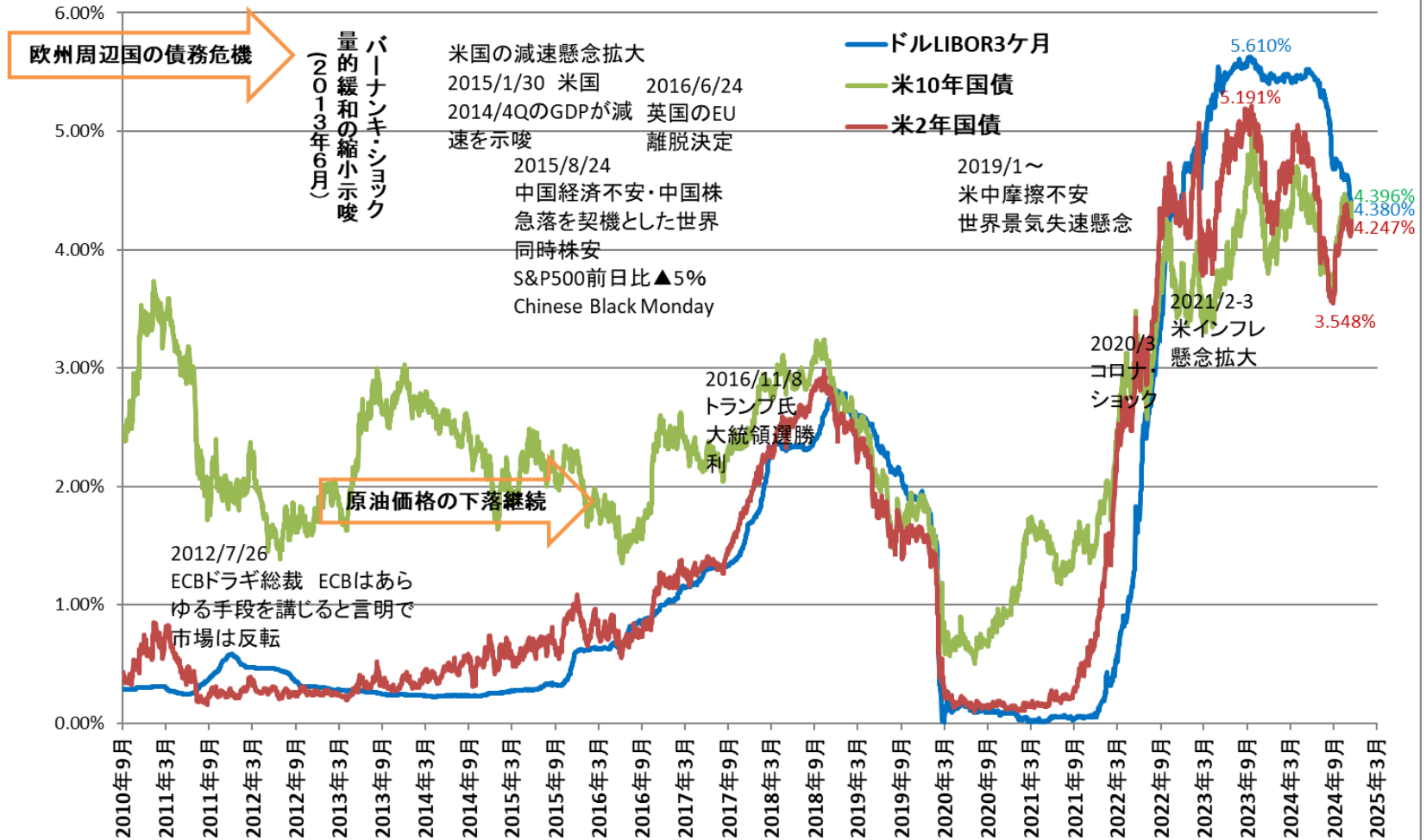
フェデラル・ファンド・ターゲット・レート



ドル金利動向

---政策金利引き下げで3か月-2年も順イールドに---

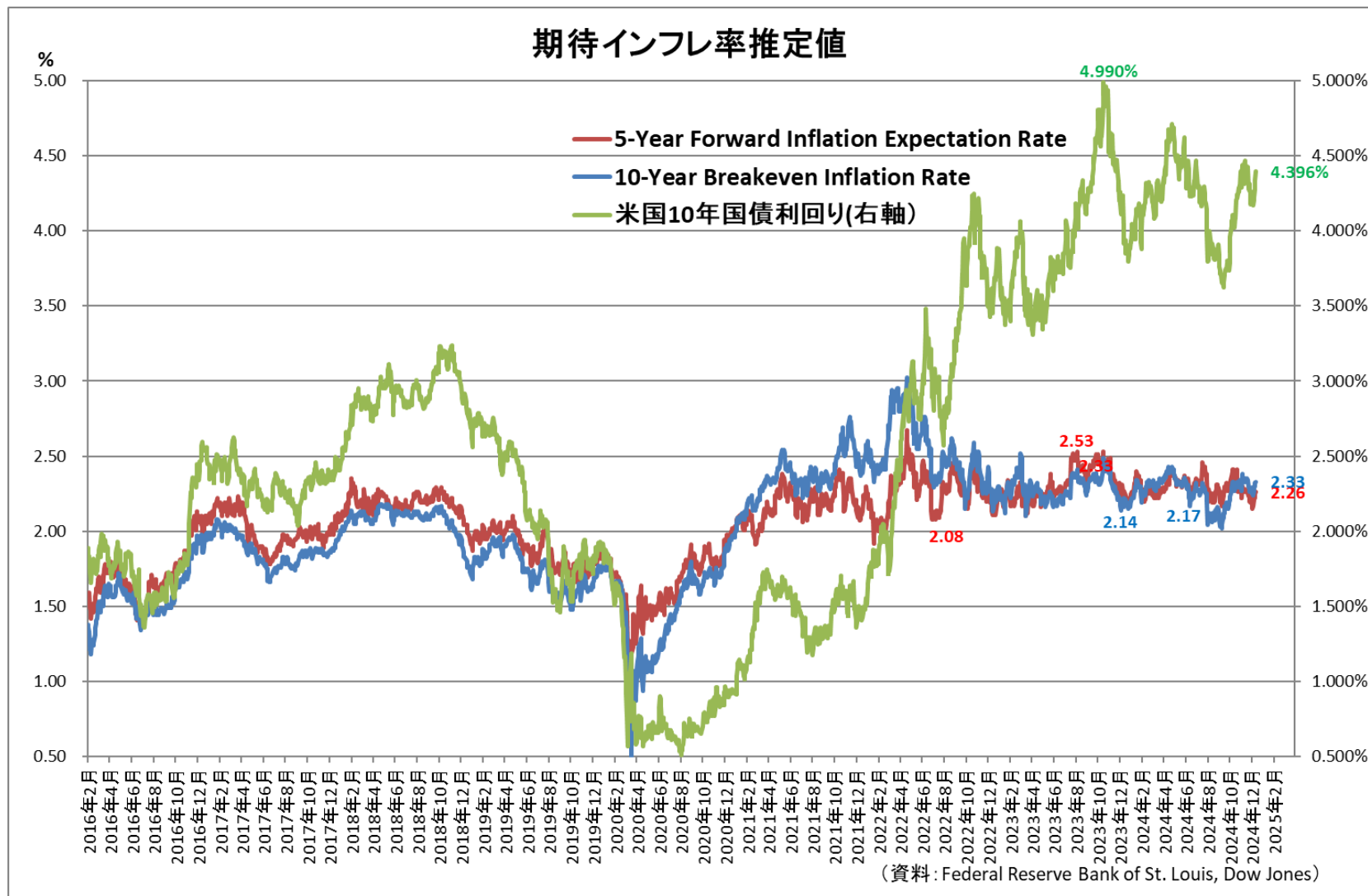
ドルLIBOR3か月, 米国債2年 & 10年



(資料: Bloomberg, Dow Jones, Ice)

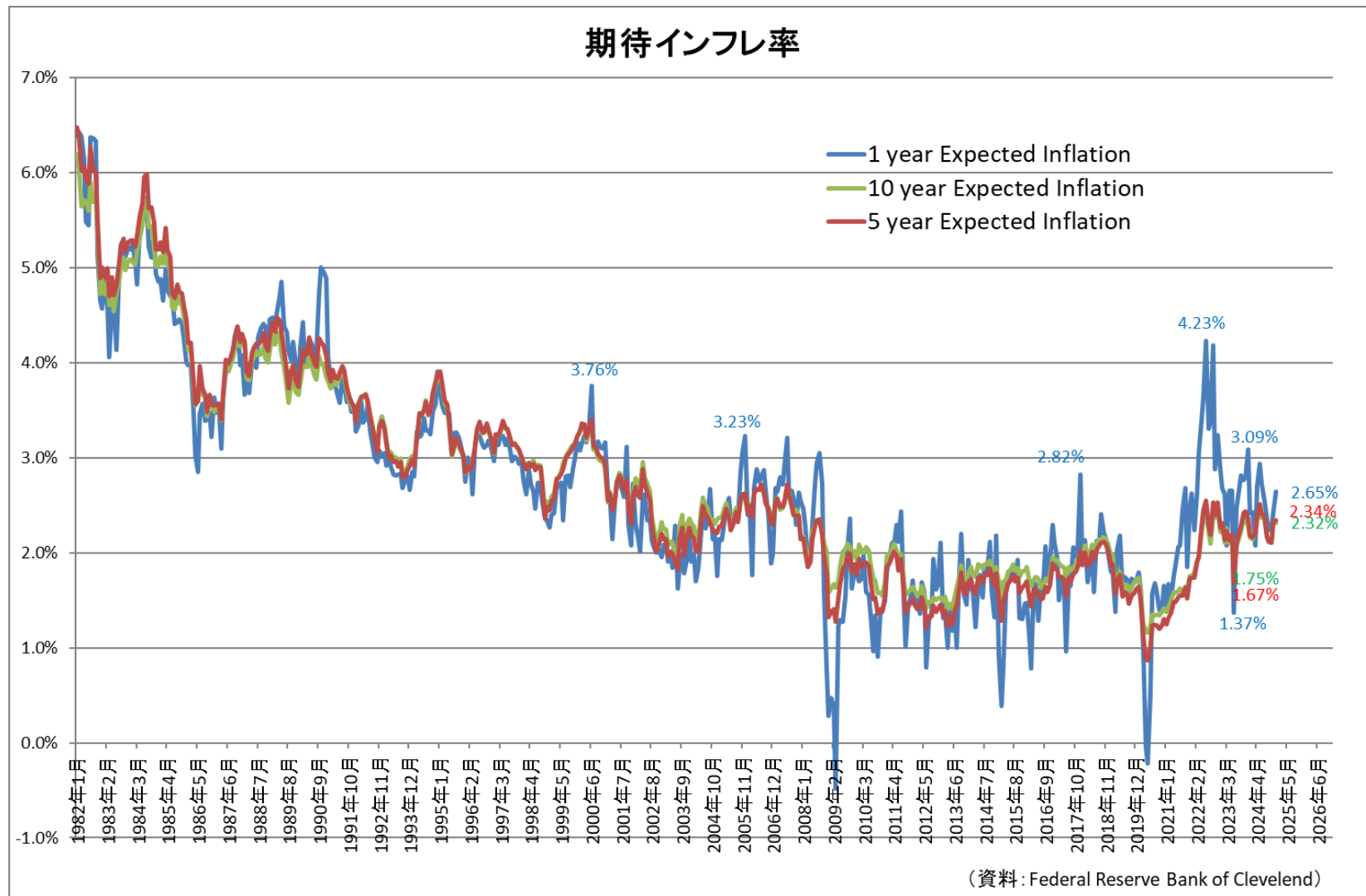
米国市場の期待インフレは安定推移

---米経済指標堅調で過去続いた2.2-2.5%のレンジ内推移持続---



米国の期待インフレの上昇モメンタムは消失

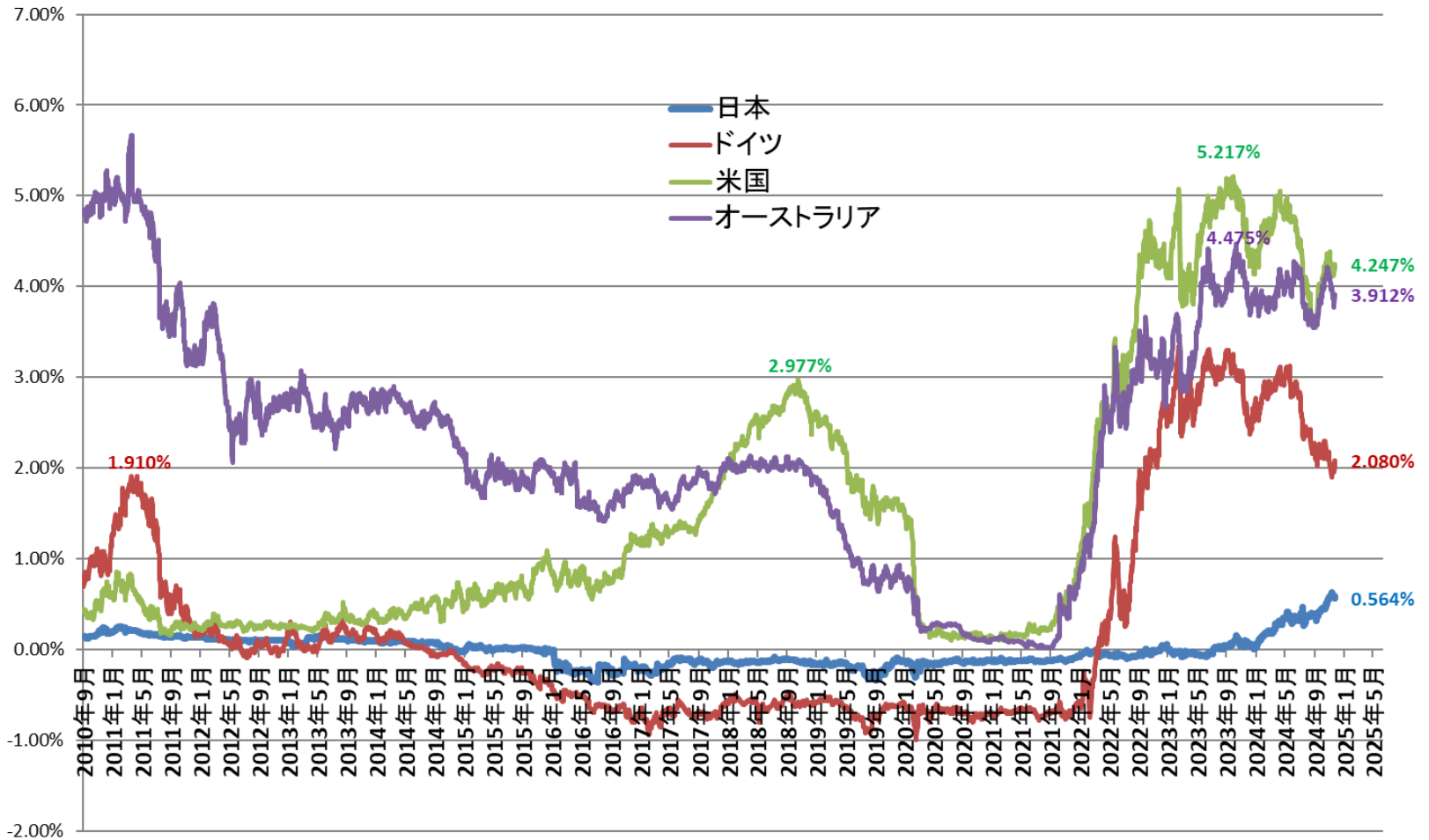
---経済基礎要因を加えた期待インフレはレンジ内継続---



金利動向

---米景気減速観測から、景気堅調シナリオに転換---

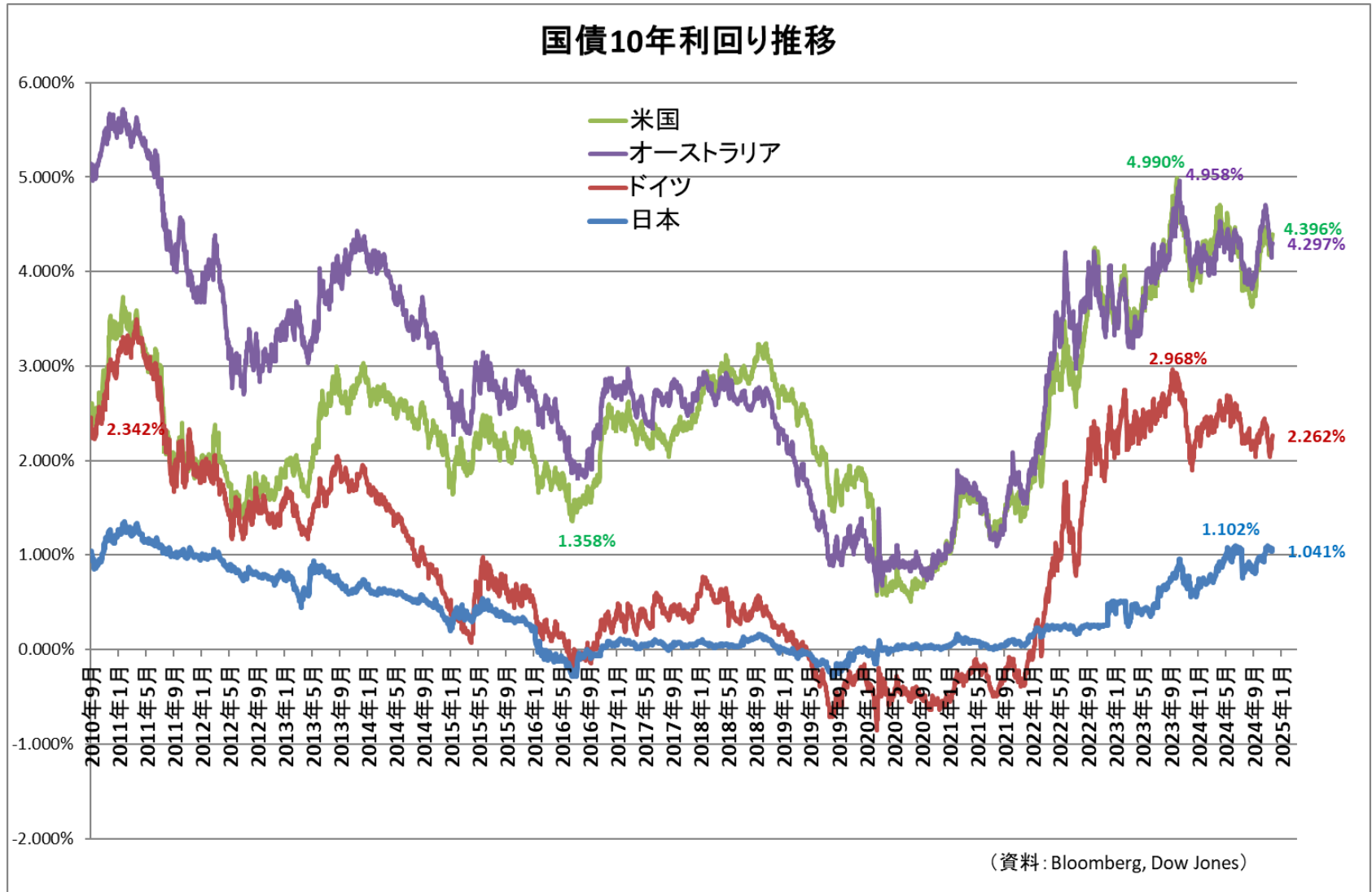
国債2年利回り推移



(資料: Bloomberg, Dow Jones)

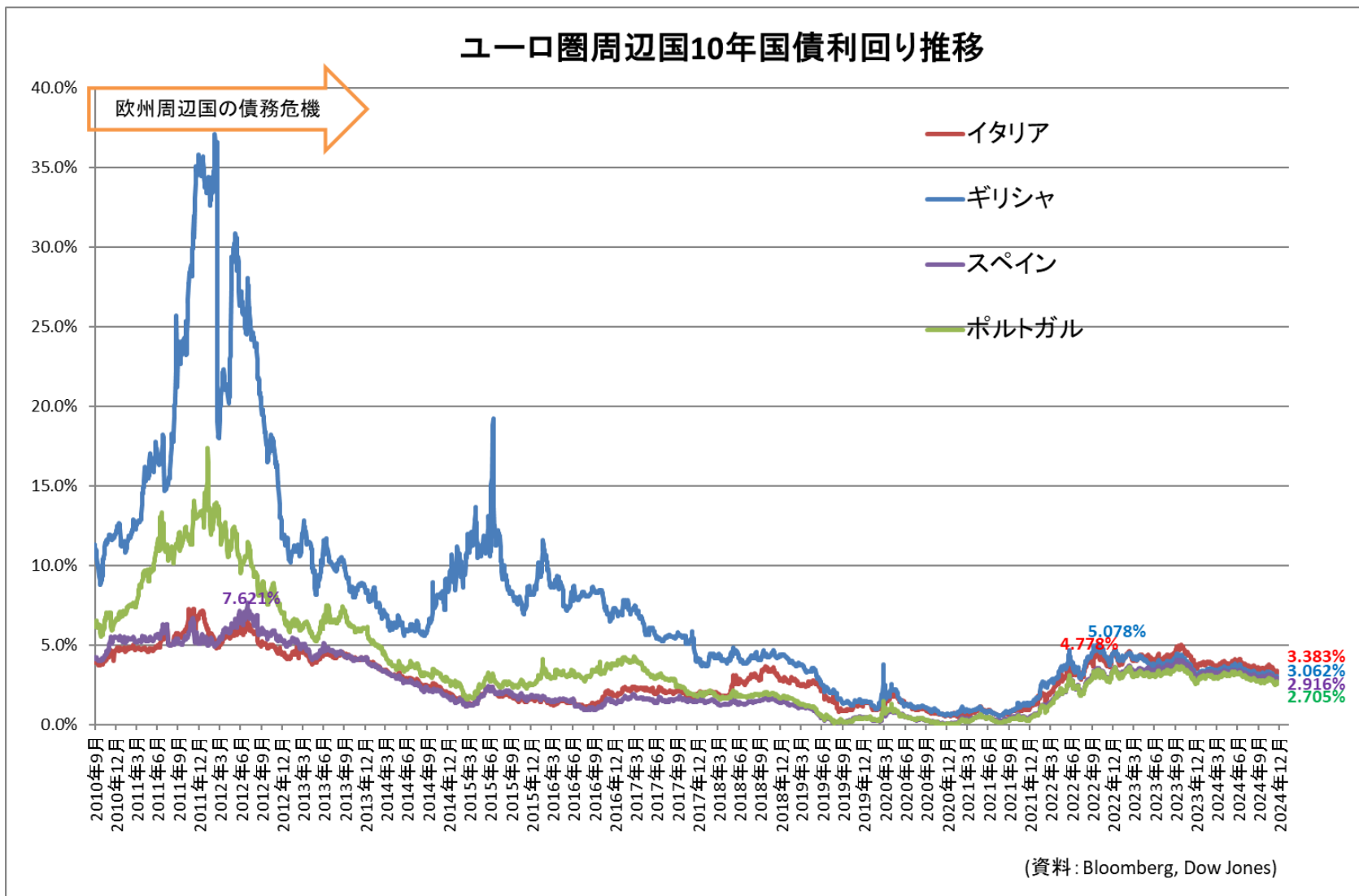
金利動向

---米経済指標の堅調持続で金利も低下から反発---



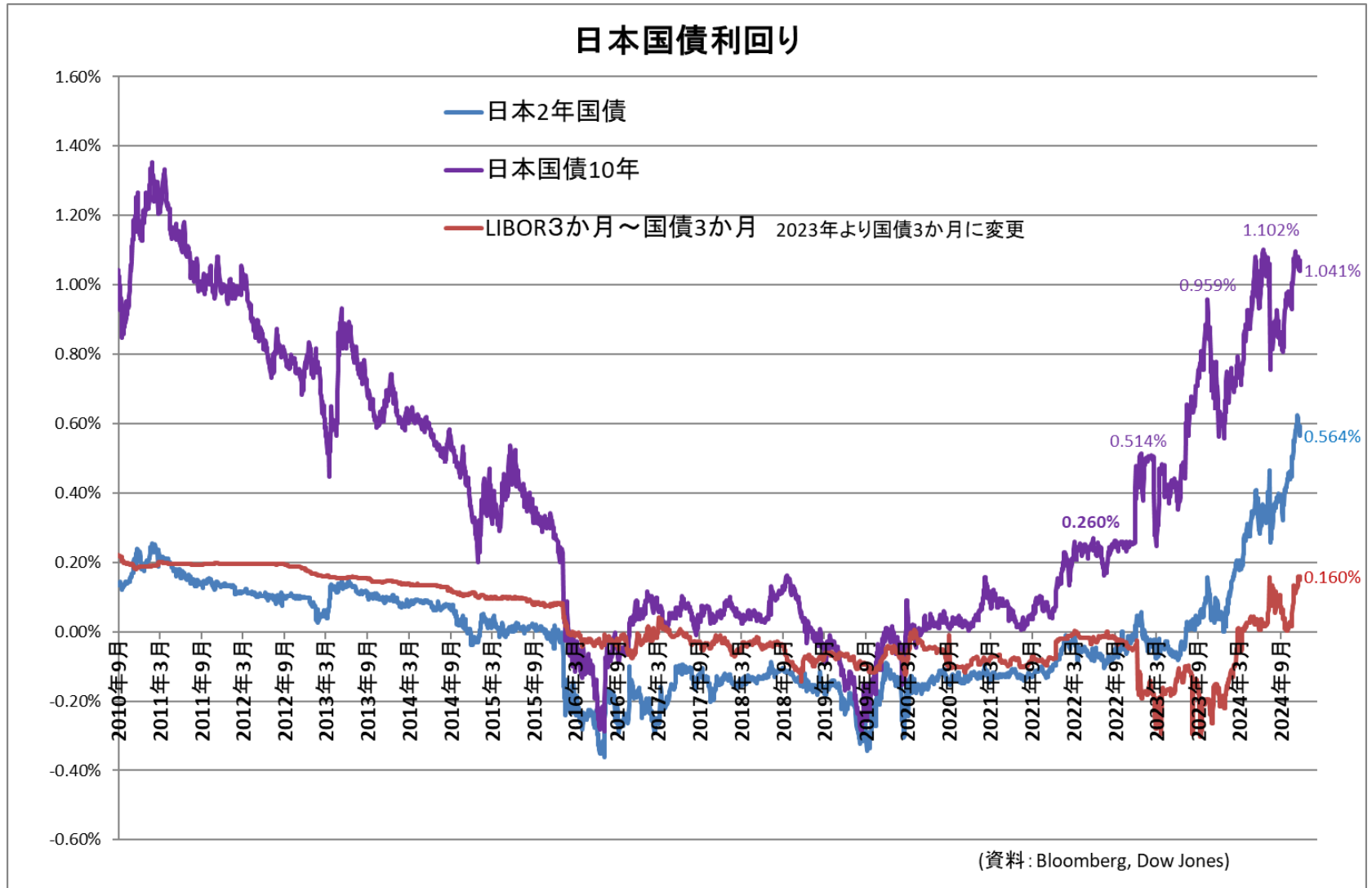
金利動向

---欧州周辺国金利はECBの利下げを受け小幅低下---



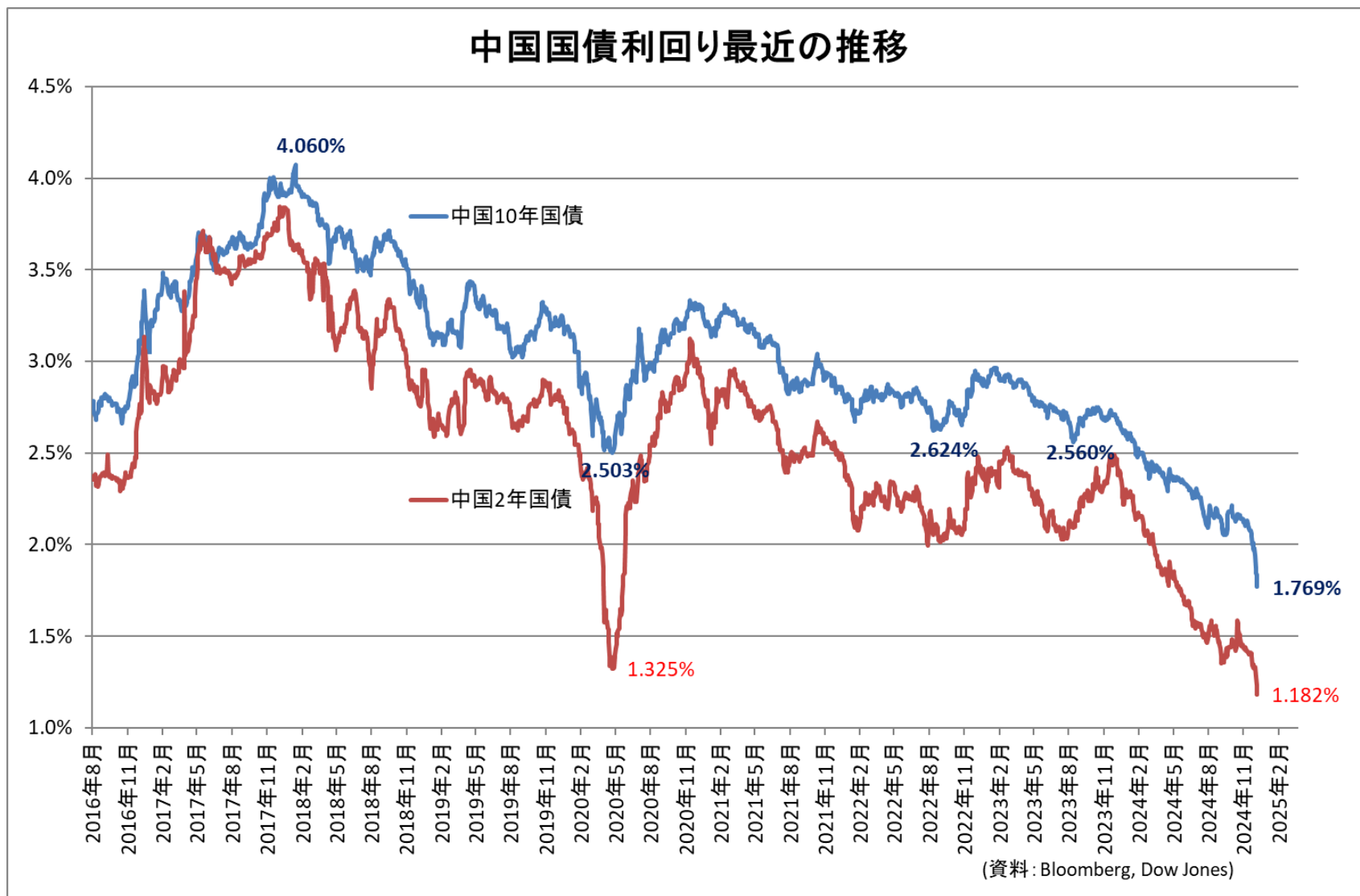
日本の長期金利も変動幅の変更で緩慢な上昇

---金利正常化で市場金利は上昇バイアス---



中国金利は再低下、10年物はコロナ後最低水準

---政府支出拡大による需要回復期待も剥落。デフレ圧力の顕在化を反映---



DISCLAIMER

本レポートに含まれる情報は、予測に関するものを含め、本レポートの発行時点で、信頼に足ると考えられる資料及び情報源から取得したものです。当社は、それらの情報の正確性について疑うべき事由を認識してはおりませんが、それらの情報に関する検証を行ってはおらず、また、それらの情報について表明、保証等を行うものではありません。本レポートの読者は、本レポートに含まれる情報の関連性、正確性及び完全性並びにそれらの情報が最新のものであるか否かについて、独自に評価する責任があります。

本レポートは、純粹な情報提供の目的でご提供するものであり、従って、有価証券若しくはその他の金融商品の売買若しくは取得の申し込み又はその誘因を目的とするものではありません。

当社は、何人に対しても、本レポートに含まれる情報を使用し、またはそれらの情報に依拠したことにより生じた損失、損害、費用及び経費について、一切責任を負いません。